

12

2014
DECEMBER

KUMAMOTO NISHI Y'S MEN'S CLUB

熊本にしワイズメンズクラブ

2014年12月3日発行 No.68

CHARTERED 2009


 国際会長主題
 アジア会長主題
 西日本区理事主題
 九州部部長主題

 "Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」
 "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」
 "To walk together, echoing each other" 「響き合い、ともに歩む」
 "Y's spirit, from you to me and from me to you generations!"
 「あなたからわたしへ わたしからあなたへ」

 IP Isaac Palathinkal(India)
 岡野泰和（大阪土佐堀）
 松本武彦（大阪西）
 龜浦正行（熊本にし）

 熊本にしクラブ会長主題 “Let's enjoy Y's Life”
 ~ にして築く ワイズの力 ~ 第6代会長 中西 賢一

2014年12月クリスマス例会プログラム

日時：2014年12月3日（水）19:00～21:00

場所：フィガロ

司会：吉田ワイズ

- | | |
|---------------------------------------|---------|
| 1. 開会宣言・点鐘 | 中西会長 |
| 2. ワイズソング「いざたて」 | 全員 |
| 3. 会長挨拶 | 中西会長 |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | |
| 5. ハッピーバースディ＆アニバーサリー（11月・12月の方） | 鶴池 彰子 様 |
| 6. 諸報告①12月企画例会と忘年会 ②足湯作りの件 ③YMC A関係 他 | |
| 7. クリスマス感謝のお祈り（食前感謝） | 中島ワイズ |
| 8. 乾杯のご発声 | 亀浦九州部長 |
| 9. 食事＆コミュニケーションタイム | |
| 10. フルート演奏 | 鶴池 彰子 様 |
| 11. サンタさんからのプレゼント | |
| 12. チャリティオークション | 水元ワイズ |
| 13. なごりはつきねど | 全員 |
| 14. 閉会宣言・点鐘 | 中西会長 |
| 〔ハッピーバースデー〕 | |
| 11月： 2日池上 真利 7日福西 武夫 | |
| 15日 浅井 茂宏 17日 西原 稔 | |
| 19日 中島 泰子 | |
| 12月： 6日 松野孝信 6日 藤崎雄大 | |
| 9日 大西一史 17日 柏原敏恵 | |
| 25日 松野真由美 | |
| 〔アニバーサリー〕 | |
| 11月： 2日 岩本 哲・晴美 3日 松岡隆治・雅代 | |
| 11日 町田 宗一郎・由美子 | |
| 19日 池上 富雄・眞利 | |
| 12月： 21日 中西賢一・優香 22日清藤尚也・雅美 | |

いざ立て

1. いざ立て心あつく 手を挙げ誓いあらたに
われらのモットー守る ふさわしその名ワイズメン
絶えせずめあて望み この身を捧げ尽くさん
2. 歌えば心ひとつに ともがきひろがりゆきて
遠きも近きも皆 捧げて立つやワイズメン
栄えと誉れ豊か まことは胸にあふれん

なごりはつきねど

 なごりはつきねど つどいははてぬ
今日ひとひのさち 静かに思う

今月の聖句

中島 修

彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。家に入ってきたと、幼子は母マリアと共に喜ばれた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。（マタイによる福音書 2章9節～11節）

このマタイによる福音書の箇所は皆さんご存知の箇所だと思います。イエスさまに会いに来た博士たちは幼子のイエスさまに何をささげたでしょうか。黄金、没薬、乳香、それぞれとても高価なものだったに違いありません。でももっと大きなものを彼らはささげたのではなかったでしょうか。それは、彼らは神の子のために膨大な時間をささげたのではなかったかと思います。神の子に会うために、救い主をお迎えするために、遠い東の国から旅をしてきたのです。仕事を中断して、幼子の前に立つためにやってきました。最初の礼拝者となるためにやってきたのです。私たちは神の子におささげする何かを持っているでしょうか。私たちもまた、おそらく何も持っていないません。でも私たちもまた、私たちの「時」をおささげすることはできるはずです。本当に限られた時間ではあるかもしれません。でもせめて礼拝のための時間を心を込めてキリストにささげることはできるのではないかでしょうか。このクリスマスの日には、ぜひ、クリスマス礼拝にご参加ください。



11月例会出席状況

在籍会員数	28名	例会出席率	69.23%
広義会員数	2名	メイキャップ	なし
例会出席数	24名	メネット	5名
第1例会	18名	コメット	0名
第2例会	6名	ゲスト・ビジター	1名

会長通信

にしワイズメンズクラブの皆様、日頃よりワイズ活動へのご支援・ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。今年も残すところ後一ヶ月とあつという間に時は過ぎてきました。会長職を通じてワイズの理解と個々のメンバーとの親睦など切磋琢磨しながら共存し活動をしているところでございます。

先日、阿蘇の火山噴火があり地域の人も心配されている事と思いますがワイズメンとして何か手伝える事があればいつでも協力しに行こうと思っております。メンバーひとりひとりの手助けによりたくさんの奉仕活動も出来るかと思われます。



**熊本にしクラブ6代目会長
中西 賢一**

阿蘇キャンプ場のワークキャンプに参加して火山の噴火も気にしながらY M C A 委員の山田さん、運営委員の方、阿蘇ワイズメンの方、ユースリーダーの方とともに、キャンプ場清掃をしました。この時期紅葉も終わり、落ち葉の清掃もトラックで捨てるほどの量で、建物の屋根の上にもちろんたくさんのがれ葉がありました。ユースリーダーのメンバーにより土手の土留め作業が行われ、慣れない手つきでも数人の手により最後にはきれいな土留めを丸太で作られました。外においてある丸太等も腐れ果てて片づけするにも大人みんなで抱えきれない大きさのものありました。建物の掃除にも数人のメンバーが頑張りました。お昼すぎには清掃も終わりましたが、みんなで協力して作業する事により心はひとつとなり楽しい時間を過ごせました。このことにより、今後阿蘇キャンプ場を利用する人たちも快適に使われる事でしょう。まだ、にしクラブの足湯つくりは実行しませんが、今後活動しますのでご協力お願いします。にしクラブと阿蘇クラブ、Y M C Aとの交流も深まることと思っていますので、楽しみにしております。

ワイズメンズクラブには、たくさんのメンバーがいます。にしクラブも今年6年目と頑張っていますが、今年は熊本ではスピリットクラブの誕生と先日、八代クラブの25周年と歴史がかなりあります。来年には、にしクラブのD B C クラブの京都ウエストも35周年となりワイズメンズクラブの歴史の中にいるわけです。にしクラブの個性を出しつつ、たくさんの人と交流を持ち、ワイズメンズクラブにいることによりメンバーみんなでワイズライフを楽しみましょう。今年一年、皆さんありがとうございました。

熊本にしクラブメンバー 大西 一史氏 熊本市長選に初当選

政令指定都市になって初めての市長選が、11月16日実施され即日開票の結果我がメンバーの大西氏が約13万票を獲得して初当選されました。ワイズメンズクラブにとっても、熊本にしクラブにとっても非常に名誉な事です。

今後 大西市長のお名前をお借りしながら、Y M C Aを支えるワイズメンズクラブとして大いに飛躍 拡大を目指しましょう！！！ これこそが、熊本を 日本を 世界を 住みよい 豊かな地域に 致します。

岩本 悟



熊本市長選:前県議の大西一史氏が初当選

毎日新聞 2014年11月16日 20時05分 (最終更新 11月17日 01時09分)



熊本県選出の国會議員回らと万歳する大西さん(中央)=熊本市南区近見で2014年11月16日
 政令市移行後初の熊本市长選が16日投開票され、前県議の大西一史氏(46)=自民、公明推薦=
 が、元社会長の石原博也氏(60)、前市議の下川寛氏(54)を破り初当選した。自民が推薦し
 た候補の勝利は16年ぶり。投票率は40.32% (前回36.18%)。【井川加菜美】

熊本市長選確定得票数 当129,994 大西 一史<1>無効 【自】 【公】

メネット交流例会の報告

11月6日（木）ホテル日航熊本で熊本地地区合同のメネット交流例会が開催されました。毎年9月がメネット強調月間となっておりますが、今年は9月に九州部会があった為、熊本むさしクラブがホストで11月に開催ということになり、西村寛子メネット事業主任、森節子メネット事業会計もお越しくださいました。

今期の西日本区メネット事業が「希少難病の理解と支援」ということで、できるだけたくさんの方に希少難病について知っていただきたいとの思いから、熊本にしクラブは移動例会となり、メン18名、メネット5名、ビジター1名（宮村 陶太様）の計24名で参加しました。

今回は、ご自身が希少難病を患っておられる中岡亜希氏が車椅子で卓話をされました。25歳の時に進行性の「遠位型ミオパチー」と診断されてからの体験談を、テレビで放送された映像を交えながら話されました。それまで普通の生活（仕事）をされていたのに、発病後は治療も困難で徐々に症状が悪化するだけの日々に絶望を感じながらも、家族や友人、お世話されていた子供たちから励まされ、一念発起されて、今では楽しみながら生きていきたいと思われているところに中岡さんの強さを感じました。

希少難病は5,000から7,000種類もあり、まだまだ支援の手が行き届いていません。私たちはほとんど知らないことばかりですが、少しでも患者さんに寄り添えるような支援を継続していきたいと思いました。皆様方のご協力をお願いいたします。

メネット会長 水元 留美



前進祭報告

2014年11月2日（日）天気にも何とか恵まれ、無事前進祭が終了しましたことを報告します。にしワイズは例年通り鶏もも肉200本を売りました。単価300円です。収入総額は58,850円でした。2時から少し値引きしたせいで端数のついた数字となりました。岩本ワイズ、宮田ワイズ、中西ワイズの売り方がとても上手でした。そして、木本ワイズ、川野ワイズ、西原の焼き方がうまかったためでもあります。

亀井ワイズも当日来ていただきましたが、亀井ワイズには鶏もも肉だけでなく、たれや塩こしょうそれにポスター看板まで準備をしていただきました。そして、にしワイズの何組かの家族の方たちも参加され売り上げに協力いただきました。そういうたびににしワイズの方々の協力で無事2時過ぎには完売しました。感想としては、昨年に比べ全体的にお客様や学生が少なく少し苦戦しました。また学生数が少なくなったせいか出店の数も少なかったです。来年は200本を150本にした方がよいでしょう。参加されたにしクラブメンバー1人1人は達成感もありとても満足な気分になりました。そしてとても楽しい1日でした。準備をしてくださったY M C A職員の方、そして参加は出来なかつたけれどチケット購入などで協力していただいたワイズもおられます。感謝して報告します。

西原 稔



桂 厚子京都部直前部長エルマークロウ賞 受賞祝賀会

2014年10月26日午後5時から、京都河原町のホテルで表記祝賀会がありました。D B Cの兄弟クラブとして、熊本にしクラブからは、中西会長・亀浦部長・なんと木本次期会長ご夫妻と私の5名が参加しました。

エルマークロウ賞は、年度中に傑出した働きをした部長に送られる国際賞です。これは部長個人が、傑出した働きをしたとも言えますし、各クラブと部全体をモチベートして部が一致団結して部全体の活動が活性化して素晴らしい働きをしたとも言えます。最終選考に当って、担当理事の高瀬ワイズのお祝いの言葉の中に、「大変悩みました。難産でしたが、京都部全体の活動の総合力で桂さんを選びました」と、背景には西日本区に3年ぶりチャーターカラブを輩出した入佐直前九州部長があったのは明白です。

当日は、中西会長と木本副会長夫婦は、このためにわざわざ京都まで来て下さいました。心意気に感謝致します。流石 京都部 参加者総数約100名。写真のように、桂さん本人、森田元国際議員、金沢会長3人の出迎えで入場し、挨拶から祝辞 1年間の活動報告お祝い品贈呈。D B Cクラブとして大阪西、神戸西からもお祝いを贈呈されるのを事前に聞きましたので、急遽 熊本にしからも準備して中西会長から贈呈しました。



私がこの会に参加したのには、もう一つ目的がありました。それは私の理事期の事業主任を相談する事でした。お蔭様で、天から降ってくる感じで候補者が挙がり内諾も頂き目的を120%達成できました。それから2次会も「合法的なカジノバー」で、若い綺麗なお姉さんディーラーのもと初めてのカジノをじっくり堪能しました。

ワイズはすばらしい！！！ ワイズメンは素晴らしい！！！ 心の通える仲間が、全国 何処にでもいます。会つたら温かく迎えてくれますし心躍るものがあります。この高揚感を多くのワイズメン 特ににしクラブの皆さんに一人でも多く実感してもらえるよう今後も活動して行きたいと思います。最後に、6年前 私がエルマークロウ賞を受賞した際には、入佐直前部長が幹事となり祝賀会を主催して頂きました。改めて入佐さんははじめ参加された皆様に感謝申し上げます。

岩本 悟

2014年 ユースコンボケーション参加者の報告書より

先月25・26日 次期役員研修会があり、参加者からの報告も素晴らしいが、時間の都合で細かい処まで伝わらなかつたと思う。そこで藤本義隆（阿蘇クラブ）Yサ主任が報告書を作成してくれて全員に配布されましたので、じっくり熟読した結果、涙が出るほど感動したので、プリテンを拝借して紹介します。（紙面の都合上 1名の要点のみ）ご希望の方は、電子データーで全員分を差し上げます。ご連絡下さい。

是非 このような話を 記事を ファミリーで 特にコメントと共有してください。コメントに新たな夢が広がると思います。にシクラブでは、町田美咲ちゃんの素晴らしい事例もあります。

岩本 悟

『置かれた場所で咲きなさい』

今回のIYCは私にとって、人生で二度目のインド滞在でした。

このIYCは終わってみると私にとって、大きな「飛躍」でした。
自分自身、自分の成長に驚くことすらありました。

そのひとつは、人前で発言すること。最初はたった20人のグループの前に立つことすら、本当に怖くて手が震えました。しかし8月6日、何人かのユースに「今日がヒロシマに原爆が落とされた日だって知ってる？」と聞くと誰も知らず、ヒロシマについて思いの強い私はいつの間にか「ヒロシマについてみんなに知ってほしいから、1分だけみんなで黙祷する時間が欲しい。私がみんなの前で説明するから！」とお願いしていました。

するとなんと、土曜日の朝の礼拝の時間を日本チームで15分、話して欲しいとのこと。たった20人の前で2分話すのが怖くて仕方なかったのにいきなり100人のユースの前で15分も！でも、その依頼を聞いたとき私の中には怖さではなく、みんなに話が出来る！という喜びだけで、そのことに気づいたとき私は自分自身の成長に自分で驚き、素直に嬉しかったのです。

もうひとつ、私自身成長したと感じたのは、他の人の活躍を素直に尊敬して喜べるようになったことです。IYCに行く前の私はどこか他人の活躍をうらやましく思うことがあり、実際IYC参加当初、英語もネイティブみたいに喋れないし…と卑屈になることもありました。しかし、IYCを通してユースと関わることで、みんなの活躍を素直に尊敬して自分も頑張ろう！という糧にできるようになりました。なぜならそれは、みんなが私のことも認めてくれて、素直に喜んでくれたからでした。20人のグループの前に2分話すとき、正直緊張で英語はたくさん間違っていたけれど、みんな「よく頑張った、すごかった」って言って、ハグしてくれました。そんなみんなの暖かさに触れ、心の重荷が降り私ちゃんと素直に他の人を認めて一緒に喜べばいいんだと、それがお互いのためなのだと感じたのです。

私の将来の夢はインドで社会起業することです。どんなことをしたいかも決まっています。今回のIYCでの世界中のユースとの出会いや関わりがこの夢を決意に変え、情熱をさらに燃やしてくれました。彼らの行動力、発言力、情熱は本当に圧巻でした。「負けてはいられない。」彼らと過ごす1日1日、彼らと交わす1言1言が私を奮い立たせたのです。（中 略）

最後になりましたが、この素晴らしい出会いと彼らとのかけがえのない時間、経験を与えてくださったワイズの皆さんに、心から感謝申し上げます。この出会いと経験を生かし、未来を担うユースの一人として自覚を持って行動していきたいと思います。本当にありがとうございました。

広島女学院大学 3年 二之方良枝



メネットコーナー～我が家にニューフェイス～

9月、我が家に2人目の孫が誕生しました。名前は愛梨（あいり）少々せっかちなのでしょうか？予定日より3週間早く生まれてきました。小さく心配したのですが、おかげ様で順調にすくすくと育っています。近所に住む孫たちですが、毎日のように我が家にやって来ます。年が明けたら3才になるお兄ちゃんの侑真君、まず家に入るとお菓子探しから始め、そのあとは、あつという間に足の踏み場もないほど散らかします、毎度ながらため息が出るほどですが、大人ばかりの静かな我が家が、彼らの訪問によって一転にぎやかになり元気を貰っているのも現実です、ここは忍の心境です。



11月最後の大安の日に、侑真の七五三と愛梨の日晴のお参りを無事に済ませることが出来ました、健やかに育って欲しいと願っています。これからもまだまだ、「じじ、ばば」の出番は続きそうです。

岩本 晴美

11月企画例会報告

日時：2014年11月19日（水）19:30～21:00

場所：熊本中央Y M C A

参加者：岩本、中西、中島、亀浦、町田宗、宮田
以上6名

【報告事項】

1. ジャガイモファンド：神山
日時：10月19日（日）AM8:30集合
会場：吉本製綿所（富合工業団地）
個数：じゃがいも 350箱 かぼちゃ150箱 完売
販売単価：じゃがいも2,000円 かぼちゃ2,500円
のりファンド 今年いっぱい在庫なくす
2. 11月ネット例会
日時：11月6日（木）
場所：ホテル日航熊本
卓話：希少難病支援団体（ユニバーサルフィールド）
中岡 亜希氏 ホスト 熊本むさしクラブ
にしクラブより24名参加
- 3.リサイクルファンド（資源物回収）
日時：11月1日（土）AM 8:40～
金額：8,778円
協力者：岩本・亀浦・水元・古川・町田・宮田ワイズ
次回予定：11月22日（土）
4. 第46回 YMCA前進祭：中島連絡主事 西原ワイズ
日時：11月2日（日）10:30～15:00
14時までに完売できず苦戦 来年は本数減らす
売上：58850円 経費：27556円
チケットの売上：101万 経費：44万 国際交流へ募金
来年から地域の方たちにも動員をかける
参加者：中西会長・西原・宮田・川野・岩本・亀井・木本・
中島 8名

【協議事項】

1. 12月クリスマス例会

日時：12月3日（水）19時～

司会：西崎 入会者の確認

場所：イタリアンダイニングバー ピアンコ

メン：1000円 メネット：2500円

コメット：1500円 ビジター：4000円

12月餅つきチャレンジ

亀浦さんより声掛け 子供会・自治会長さんなど

2. 1月新年合同例会

日時：1月9日（金）19時～ 100名規模

場所：去年と同じニュースカイ 6クラブぐらい

卓話者：大西新市長を呼べたらお願ひする

3. 熊本連絡会議

日時：11月25日（火）19時半～

4. YMCA年末募金

日時：12月7日 13時～15時

場所：鶴屋前 新市街

5. 各委員会より

（連絡等ありましたら、お願いします。）

* ブリテン委員長（宮田ワイズ）

ブリテン原稿の割り振り 11月30日締切

* 交流委員長（岩本ワイズ）

京都ウエスト35周年の案内 交流で行くときはファンドからの補助

旅費規定に準じて実質の70% 上限2万 登録費は自己負担

八代クラブ25周年 にし5周年の時いくらもらったか確認
→1万円

【11・12月の行事予定】

11/25 熊本連絡会議

11/29 八代クラブ25周年記念例会

12/3 クリスマス例会

12/7 Y M C A 街頭募金

12/17 12月企画例会忘年会

理事通信

主題：「響き合い、ともに歩む」
Walk Together, Echoing Each Other



西日本区理事
松本 武彦

これまで述べてきたことですが、ワイズメンズ運動は、Y M C A や地域社会・国際社会への奉仕活動を通じて自己を鍛える機会と交流の喜びを得ることに大きな意義があり、社会的必要性もある、ワイズメンズ運動はまた、自分自身はもちろん、周りの人たちをも勇気付け励ます大きな働きをしている、と確信しています。私たちのワイズメンズ運動は、次世代を担う人々をも励まし続ける貴重な活動であり、これを次世代につなげなければなりません。そのためには、周りの人たち、特に、次世代を担う若い人たちに、ワイズメンズ運動を、まず、身近なものとして感じ取ってもらう機会を作らなければなりません。周りの人たち、特に若い人たちをクラブ例会やクラブ行事に誘い、私たちのワイズメンズ運動に馴染んでもらいメンバーとなって貰うための工夫が必要です。クラブ例会を多数参加の盛り上がりのある集いとするための工夫も大事かと思います。このような機会を作る工夫のひとつとして、西日本区内の各地・クラブにおいて、100人例会や合同例会を開催してビジターを誘い、例会プログラムをワイズと一緒に楽しんで頂く催しが行われています。例会参加者数が多いことは、そのことだけでも、ビジターに対し、参加したことの喜びを大きなものとさせることに繋がります。

先月、我々の仲間二人の力強い社会的活動がテレビ番組に取り上げられ報道されました。福岡中央クラブメンバーであって、1987年、享年68で人生の終末を迎えた杉山龍丸さんのインドにおける緑化運動を取り上げたテレビ東京系 1月4日（火）午後7時からの報道番組「ありえへん∞世界＜世界と日本の知られざる絆＞インド編」がその一つ。二つ目の報道は、鳥取クラブメンバーである藤原和寛さんの、故郷・鳥取県智頭町における地方活性化のためのお働きを取り上げたテレビ朝日系 1月15日（土）午後6時からの報道番組「人生の楽園 夫婦で探す故郷の宝」です。藤原さんは、かつて農業で栄えた自分の故郷が次第に衰退していく様子に胸を痛め、故郷をもう一度元気にしたいと5年前、52歳で早期退職し、奥さまと一緒にUターンして、地元の杉を使った木工を始めるとともに農業にも取り組み、地元の活性化につなげるため、廃校となった地元小学校の校舎にギャラリーをオープンし、また、地元の方々と男子会や女子会をもって懇親するとともに集落の未来へ向けた話し合いをするなどして、地域の活性化のため、日々奮闘しておられます。藤原さんの地元・智頭町でのご活躍は他の地方の人々にも映って日本のあちこちの地方の方々を勇気づけ励ますでしょう。これらの報道ではお二人がワイズメンであることには触れられていませんが、私たちは、お二人の社会活性化のための力強いお働きに勇気を貢い、これからもワイズメンズ運動を盛り上げて行こうではありませんか。

12月の強調月間 EMC-E·YES

E は Extension (新クラブ設立)。YES は、新クラブ設立を支援する基金です。この献金で集められた資金の2/3 は、集められたエリアに戻され、エリアの中で使われます。

E (エクステンション・新クラブ設立) M (メンバーシップ・会員間の交流 親睦 新会員の獲得) C (コンザベーション・クラブの基盤 健全な維持 存続と意識の高揚) とあります。E·YES を達成するためには下記の事が重要になって来るのではないかでしょうか。C が基盤でM がありその上にE が乗ると考えC 基盤→規律の有る例会作り（時間厳守・プログラム構成・司会進行の重要さ等）M 親睦→メンバー増強は親睦からだと思っております。クラブレベルでメンバーゲストに合う誘い方等を模索して頂き参加しやすい環境を作るのも大事で、まずは慣れてもらう事から始めましょう。そこからは皆様のワイズ力で…

EMC事業主任 河原正浩（京都トップスクラブ）



熊本YMCA学院通信



2014年も12月となりました。12月の熊本Y M C Aではクリスマス礼拝が数多く行われます。子ども英語でも体操教室でも学院でも行われます。学院では各学科で教会へ行きクリスマス礼拝が行われ、イエス・キリストのご降誕をお祝いします。非常勤の先生方を含む教職員もクリスマス礼拝に参加します。12月はクリスマス礼拝が非常に多い熊本Y M C Aです。

さて、12月の学院での大きな行事は何と言っても海外研修です。既に、医療事務管理学科と経営ビジネス科は夏の時期にシンガポールへ行き、シンガポールY M C Aでのユースとの交流や現地の医療スタッフや経営者の話を聞いたり、平和についての学びを行いました。12月は、老人ケア科、国際ホテル科、生涯スポーツ科、建築科がそれぞれ海外研修を行います。老人ケア科はアメリカ西海岸で現地の施設を訪問し、先進的な介護の現場を見学したりプログラムを体験したりします。サンフランシスコのY M C Aへも訪問します。国際ホテル科ではリゾート地として世界各国から訪れるハワイで、ホテルに宿泊しながらホテルのサービスを体感し、自分自身を投影しながら自身の将来のイメージを作ったり、現地で働いている日本人のコンシェルジュから話を聞いたりします。生涯スポーツ科は、日本人の参加もとても多い「ホノルルマラソン」に出場します。例年学生たちは、トレーニングを積んで、完走しています。建築科はヨーロッパに行き、バチカン美術館、サンピエトロ寺院、ベルサイユ宮殿など様々な建造物を肌で感じるものとなります。海外での研修に関しては、経済的に厳しい折、保護者の皆様にはご負担をいただくことにはなりますが、感受性の豊かな若い時期に海外で体験したことは、これからそれぞれの現場での働きを行っていく上でも大きな学びになるものと思います。また、海外研修を実施する上で、事前の学びを重視し、無目的ではなく、また観光気分でなく、一人ひとり課題を持って参加すること大切にしています。準備を行い、意識を持って研修に参加することで、様々な価値を認め、異文化理解や、自ら行動することの大切さなど人間的な成長を期待しています。

2015年が間近です。良いお年をお迎えください。



連絡主事 中島 修 ワイズ

12月の予定

- 6日（土）生涯学習セミナー
- 7日（日）街頭募金 職員クリスマス礼拝
- 13日（木）オープンキャンパス⑫
- 17日（水）高校生のためのお仕事フェア
- 19日（金）学院クリスマス礼拝・祝会
- 24日（水）職員会議
- 27日～1月4日 冬期休館



編集後記

ぱつちやりなのに朝晩の冷え込みが一層骨身にしみる今日この頃…皆様いかがお過ごででしょうか。秋も深みを増し、二十四節季でいう立冬が今年は11/7とすぐそこまでけています。木々の紅葉も美しく、今月の表紙は紅葉をイメージしたグラデーションカラーにしてみました。

日々の日差しも弱まり、行楽のベストシーズンですので、出来る限り休日は心穏やかに、戸外で癒しの時間を過ごしたいと思います。

“Let's enjoy Y's Life ”

